

第3次 中津市地域福祉計画・地域福祉活動計画 研修会が開催されました！

～だれもが 安心して 生き生きと 暮らせる まちをめざして～

平成29年5月27日（土）に、小幡記念図書館において、第3次中津市地域福祉計画・地域福祉活動計画研修会が開催され、約180名の参加がありました。

この計画は、地域住民、ボランティア団体、福祉事業所、行政、社会福祉協議会など地域に関わる様々な人々（延べ2,000人）のもと、昨年の6月から市内15地区で「作業部会」を各地区8回程度開催し、この3月に策定しました。

今回は、その策定された計画の報告としまして、市内15地区のそれぞれの活動計画を作業部会に関わった方々から発表をして頂きました。

また、本計画の策定委員長であります、大分大学 衣笠一茂教授には、15地区の発表ごとにコメントを頂くとともに、最後のまとめとして「私たちのまちを私たちの手で私たちが暮らしやすくするために」と題して講演をして頂きました。

住民参加による計画づくりの重要性や今後の活動実施に向けての期待、そして、地域で寄り添う関係づくりの大切さが感じられる研修会となりました。



市内15地区の発表の様子



大分大学 衣笠一茂教授の講演の様子

